

1. 件名：新規基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【317】
2. 日時：令和4年11月16日 13時40分～16時40分
3. 場所：原子力規制庁 8階北会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

服部(靖)安全審査専門職、植木技術参与、山浦技術参与
技術基盤グループ 地震・津波研究部門
藤原技術研究調査官、堀野技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他7名※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 課長代理 他1名※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（耐火障壁及び除じん機の耐震性についての計算書等）について、令和4年11月10日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【耐火障壁の耐震性について】

○ 耐火障壁（格納容器ガスサンプリング装置冷却器）の1次固有振動モード図において、防火扉上部付近の変形が大きい理由を説明すること。

【除じん機の耐震性について】

○ 除じん機の振動モード（1次）において、フレーム上部の振動が卓越している理由を説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし